

3年連続で「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」を受賞 スマートウェルネス住宅の普及活動が「優秀賞」に選出 ～ 新設された「グリーンレジリエンス大賞」も受賞 ～

◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社（社長：平田 恒一郎、本社：神奈川県横浜市）は、「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017」（主催：一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会）において、横浜市と慶應義塾大学と共同で運営する「スマートウェルネス体感パビリオン」における健康寿命の延伸に寄与する住宅を普及啓発する活動が評価され、優秀賞を受賞しました。

今年より同賞内に新設された「グリーンレジリエンス大賞」においても、全国5都市で年間15万人超の来場者数となる国内最大級の木材総合展示会「木と住まいの大博覧会」を通じた国産木材の利活用促進などの活動が、優秀賞を受賞しました。

また、当社が発起人となり住宅産業関連事業者と共に設立したNPO法人 住まいの構造改革推進協会（最高顧問：平田 恒一郎）が「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017」において、「強靱な住宅の普及促進」に関する取組が優秀賞を受賞しています。

なお、当社の「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」の受賞は2015年の同賞創設以来、最優秀賞を受賞した2015年の「住まいの耐震博覧会」、2016年の「釜山新港総合物流センターを活用した輸出入物流と災害に強い物流チェーン」に続き、3年連続となります。

ナイスグループは今後も様々な取組を通じ、強くてしなやかな国をつくるための「国土強靱化」に貢献してまいります。

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017」優秀賞受賞

スマートウェルネス住宅普及啓発活動

申請団体：横浜市・慶應義塾大学伊香賀俊治研究室・ナイス(株)

ナイスグループは、健康寿命の延伸に寄与する「スマートウェルネス住宅」の普及を目指し、横浜市と慶應義塾大学との産官学連携により健康と環境に優しい家づくりについて学びと体験ができる「スマートウェルネス体感パビリオン」を2015年10月に開設し、運営しています。

同パビリオンでは、住宅の断熱性能の違いが健康に与える影響や、住宅に用いる木材の使用率の違いによる心理的・生理的な影響などに関する様々な実証実験を、慶應義塾大学伊香賀俊治研究室と共同で行っています。また、横浜市主催のZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）について学ぶ「よこはまZEH・アカデミー」や近隣の市立小学校の授業などを通じ、幅広い方々にスマートウェルネス住宅について紹介しています。

ナイスグループでは今後も、安全・安心で快適・健康に暮らすことができ、循環型社会の形成にも寄与する「スマートウェルネス住宅」の普及に努めていきます。



スマートウェルネス体感パビリオンでは、住まいと健康の関係を学ぶ小学校の授業を開催

「グリーンレジリエンス大賞」優秀賞受賞

「木と住まいの大博覧会」開催による国産木材等の利活用促進等の活動

申請団体：（一社）木と住まい研究協会・（一財）木構造建築研究所・ナイス(株)

ナイス(株)は（一社）木と住まい研究協会と（一財）木構造建築研究所と共に、構造材や内外装に木材を使った住宅をはじめ、中・大規模木造建築物から木製品、木育、学術研究まで木に関する最新の製品・技術・情報をふんだんに紹介する国内最大級の木材総合展示会「木と住まいの大博覧会」を全国5都市で開催しています。

持続可能な循環型社会の形成に向けて森林の健全性を促進するためには、木を伐って使って植えて育てるという循環の活性化が求められています。同博覧会では、人を健やかで幸せにする木の力を五感で体感しながら木について学び親しんでいただき、「木づかい」が進むことを目指しています。

ナイスグループは、持続可能な資源型社会の形成に向けて国産材の利用促進に貢献していきます。



会場には国産材を用いた空間展示や実物大躯体を展示

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017」優秀賞受賞

強靱な住宅の普及促進

申請団体：（一財）強靱な理想の住宅を創る会・NPO法人 住まいの構造改革推進協会

NPO法人 住まいの構造改革推進協会は、全国の木造住宅の耐震化率の向上を目指し設立されました。今後30年以内に70%の確率でマグニチュード7クラスの巨大地震の発生が懸念される中、国は2013年に82%だった住宅の耐震化率を2020年までに95%にする目標を掲げています。同協会では、住宅事業者に対し、定期的な講習会の開催などにより最新の耐震改修技術や部材、設計、施工などの情報を提供し、優良な事業者の育成に努めています。

更に、ナイスグループが開催する住宅総合展示会「住まいの耐震博覧会」をはじめ50超のイベントに参画しています。一般消費者に向け、楽しみながら学べる動く耐震模型や耐震相談を通じ、強靱な住宅を訴求しています。



耐震部材取り扱いのための設計・施工認定者講習を開催



NPO法人 住まいの構造改革推進協会は、耐震診断や耐震補強など住まいの安全性を高める技術や手法の指導・普及を行い、住宅の耐震性向上に寄与することを目的として、2003年にナイスグループが発起人となって住宅産業関連事業者と共に設立、2004年にNPO法人の認可を取得しています。耐震事業における幅広い知識や技術に関する研修を実施し、耐震技術認定者の養成を進めています。現在、約1000名（2017年2月末現在）が耐震技術認定者として活動しています。

<参考>

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」と「グリーンレジリエンス大賞」とは



「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」は、（一社）レジリエンスジャパン推進協議会が主催し、全国で開催されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取組を評価・表彰する制度として、2014年11月に創設されました。本年度より、自然のあらゆる資源や仕組み・機能を効果的に活用することで国土強靱化や地方創生に貢献する取組を表彰する「グリーンレジリエンス大賞」が本賞内に新設されました。3回目となる今回は、強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動など取り組む自治体や企業、団体などから218件が応募されました。

この件に関するお問い合わせ先

ナイス株式会社 広報室 宮川・内野 TEL：(045) 501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F